

## 前回定例会（平成21年4月8日）以降の原子力安全・保安院の動き

平成21年5月13日  
原子力安全・保安院

### 1. 柏崎刈羽原子力発電所の火災に関する対応について

(1) 柏崎刈羽原子力発電所予備品倉庫における火災に係る原因および再発防止対策報告書について

保安院は、4月17日、東京電力から、4月11日に発生した柏崎刈羽原子力発電所予備品倉庫の空調機火災の発生の原因並びに再発防止対策に係る報告書の提出を受けました。また、平成21年4月22日に当該報告書に係る追加対策の提出を受けました。保安院は、原因の推定および再発防止対策は妥当と考えます。

保安院としては、今後、東京電力が行う再発防止対策について、保安検査等を通じ確認していきます。

(2) 東京電力（株）柏崎刈羽原子力発電所における現地調査について

保安院は、4月27日、柏崎刈羽原子力発電所で発生した一連の火災を受け、火災防止対策の状況確認を行うため、総務省消防庁及び柏崎市消防本部と合同で当該発電所の現地調査を行いました。

(3) 原子力発電所における火災防止対策の徹底について

保安院は、柏崎刈羽原子力発電所で火災が頻発していることを鑑み、原子力発電所における抜本的な火災防止対策について、外部専門家による委員会での検討等、火災対策の徹底を行うこととし、第一回目の検討会を4月23日に実施しました。

### 2. 柏崎刈羽原子力発電所7号機の運転再開にあたっての新潟県からの要請書に対する回答について

新潟県より7号機の運転再開にあたって、4月30日付け新潟県知事名の文書により、保安院に対して、新たな知見の収集と反映及び東京電力に対する十分な指導・監督について万全の措置をとるよう要請がありました。このため、5月1日、保安院としては、この要請に対して、以下のとおり回答しました。

(1) 新たな知見の収集と反映については、もとより当院としても取り組んでいるところであるが、特に地震関連分野については、地震、耐震に関する知見の情報収集や調査研究を継続的に行い、そのうち、原子力発電所の耐震安全性評価に反映すべきものの選定等について定期的に公開の場で検討するなど、新たな知見の収集と反映を継続的に行う仕組みを整備することとしている。

(2) 原子力事業者に対する指導・監督については、事業者に品質保証体制の構築を求め、国がこれを厳正に確認することにより不正を防止する体制をとっている。さらに平成1

8年の発電設備の総点検結果を踏まえ、事業者に安全文化の醸成、法令遵守の意識強化などの措置を求めている。原子力安全・保安院としては、今後とも保安検査等を通じて、これらの実施状況の確認を含め原子力事業者に対する十分な指導・監督に努めていくこととしている。

### **3. 柏崎刈羽原子力発電所7号機に対する原子炉起動時の保安検査の実施状況について（第1、2報）**

柏崎刈羽原子力発電所7号機は、5月8日からプラント全体の機能試験のため、復水器の真空度の上昇操作を開始し、制御棒の引き抜き操作を経て、5月9日に原子炉が臨界となりました。

保安院は、原子炉起動前に安全性が確保されていること、原子炉起動の操作として臨界に至るまでの一連の操作、原子炉昇圧の操作、3.5MPa到達後のドライウエル点検、原子炉隔離時冷却系に係る不適合事象及びプラント全体の機能試験が適切に実施されていることを原子炉起動時の保安検査及び立入検査等により確認しました。

今後も引き続き、運転操作の適切性、保安規定の遵守状況、及びプラント全体の機能試験の実施状況について厳格に確認を行います。

### **4. 原子力施設の耐震安全性に係る新たな科学的・技術的知見の継続的な収集及び評価への反映等について**

保安院は、本年1月に、原子力発電所の一層の耐震安全性の向上を図るため、今後の保安院の取組に係る方針を取りまとめました。その方針を踏まえ、保安院は、5月8日、原子力施設の耐震安全性に係る新たな科学的・技術的知見を継続的に収集し、評価への反映等について毎年公開で検討するなどの内規を定め、原子力事業者等に、原子力施設の耐震安全性の評価のために反映すべきと考えられる新知見を毎年保安院に報告すること等を求めました。

### **5. 実用発電用原子炉に対する保安検査結果等（平成20年度第4四半期）の原子力安全委員会への報告について**

保安院は、平成20年度第4回保安検査の結果及び平成20年度第4四半期（平成21年1月1日～3月31日）において実施された安全確保上重要な行為の保安検査の結果等について、原子力安全委員会に報告しました（別添1：平成20年度保安検査結果概要）。

### **6. 新しい検査制度に基づく特別な保全計画等の届出について**

保安院は、4月8日、東京電力から柏崎刈羽原子力発電所各号機について、また、北陸電力株式会社から志賀原子力発電所1号機について、本年1月1日時点で長期停止中であったプラントに対する特別な保全計画の届出を受けました。保安院は今後、これらの計画内容の確認を行うとともに、その実施状況について定期検査や立入検査等を通して確認し、関係審議会等において検討・評価の上、その確認結果を公表してまいります。また、北海道電力株式会社、電源開発株式会社及び中国電力株式会社からは、建設中のプラントに係る保全計画

の届出を受けました。当院は今後、これらの内容について確認を進めるとともに、その実施状況について使用前検査等を通して確認し、確認内容については、関係審議会等において検討・評価の上、公表してまいります。

#### **7. 柏崎・刈羽原子力発電所1号炉の原子炉設置許可処分取消請求訴訟の最高裁判所の決定について**

柏崎・刈羽原子力発電所1号炉の原子炉設置許可処分取消請求訴訟に関する上告棄却等の4月23日付けの最高裁判所の決定について、二階経済産業大臣より談話を発表しました(別添2：経済産業大臣談話)。

#### **8. 平成21年度「原子力エネルギー安全月間」について**

毎年5月を「原子力エネルギー安全月間」と定めており、国、事業者それぞれが様々な活動を行っています。平成21年度についても、原子力事業者における安全文化の浸透・定着、原子力安全に対する意識の高揚を図ることを目的として、各種活動を行うこととしています。

#### **<中越沖地震における原子力施設に関する調査・対策委員会の開催状況>**

4月14日 構造ワーキンググループ(第32回)

4月27日 構造ワーキンググループ(第33回)

5月1日 合同ワーキンググループ(第30回)

#### **<検査実績(4月8日～5月13日)>**

保安検査 : 5月8日～(7号機の起動に係る保安検査)

立入検査 : 4月9日、10日、5月11日

以 上